

会計名		施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	小垣江市民センター		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					9	作成者	三木 博之	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	生涯学習施設（小垣江市民センター）として維持管理に努め、利用者の利便を図る。	主たる内容	施設利用に係る受付事務、施設清掃、各種設備機器の日常・定期点検を通じて、施設の適正な維持・保守管理を行う。					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法、刈谷市市民センター条例、刈谷市公民館条例						
		対象者	市民	事業期間	昭和61年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		小垣江公民館利用者数 27,234人		小垣江公民館利用者数 26,682人		小垣江公民館利用者数 24,348人		小垣江公民館利用予定者数 26,800人	
施設利用率 42.6%		施設利用率 39.7%		施設利用率 39.0%		施設利用率 40.0%			
成果 (できたこと)		身近な学習施設である小垣江市民センターで、年代を問わず公民館利用者が気楽に利用できる場を提供し、住民の福祉の増進を図った。							
課題 (できなかったこと)		施設利用率が前年度と比較して2.9%減で、施設利用率を増やす施策が求められる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		小垣江公民館利用者数（人）		27,234	26,682	24,348	26,800	27,300	
成果指標		施設利用率（%）		42.6	39.7	39.0	40.0	41.0	
他市との比較検証		近隣市（安城市）においても、地区公民館単位で、施設管理コストの削減に努め、また、積極的に利用者からの意見収集に努め、適切に対処することで、よりよい施設環境の提供を行っている。							
C 事業コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		8,560	8,692	8,616	9,297	合計	8,616,214 円	
	財源	特定財源	1,528	1,367	1,343	1,400	需用費	3,177,434 円	
		一般財源	7,032	7,325	7,273	7,897	役務費	105,282 円	
	職員人件費 ②		0	4,349	3,589	3,746	委託料	5,196,370 円	
	総事業費 (①+②)		8,560	13,041	12,205	13,043	使用料及び賃借料	137,128 円	
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0		市民センター使用料			
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		施設整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	小垣江市民センター		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					9	作成者	三木 博之	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	小垣江市民センター施設を整備し、利用者の利便性向上を図る。	主たる内容	新たに来客者用駐車場を設置した。					
	位置づけ	関連計画		第2次刈谷市生涯学習推進計画					
			根拠法令						
		対象者	市民	事業期間	昭和61年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
				デジタル放送対応工事		駐車場整備工事			
成果 (できたこと)		来客者用駐車場整備をすることができた。							
課題 (できなかったこと)		遊戯室床面等施設の長期使用により整備の必要となる箇所がまだある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	271	5,585	0	合計	5,584,950 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	5,584,950 円	
		一般財源	0	271	5,585	0			
	職員人件費 ②		0	725	718	0			
	総事業費(①+②)		0	996	6,303	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	小垣江市民センター		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	9					作成者	三木 博之		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進							
	目的	市民センターの施設の補修を行い、利用者にとって、安全で快適な施設の維持を図る。	主たる内容	自動扉の開閉装置の修理を行った。 玄関底の防水工事を行った。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	昭和61年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		研修室床貼替修繕		児童館トイレ改修		自動扉開閉装置修理 玄関底防水工事		_____		
成果 (できたこと)		雨漏りにより故障した玄関自動扉の開閉装置を改修した。玄関底部分の雨漏りを防水工事により修繕した。								
課題 (できなかったこと)		昭和61年開所後26年経過し、市民へのサービスを損なうことのないよう、計画的に補修を行う必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動 指標										
成果 指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		880	698	941	0	合計	940,800 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	需用費	441,000 円		
		一般財源	880	698	941	0	工事請負費	499,800 円		
	職員人件費 ②		0	725	718	0				
	総事業費 (①+②)		880	1,423	1,659	0				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名		備品整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	小垣江市民センター		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					9	作成者	三木 博之	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	施設利用者の利便性及び快適性の向上を図るため、備品を充実させると共に老朽化した備品の更新を行う。	主たる内容	防犯カメラ用録画装置を購入し安全管理に努めた。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者			事業期間	~				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		_____		_____		防犯カメラ録画装置購入		_____	
成果 (できたこと)		防犯カメラ用録画装置導入により、設備をより安全に管理することができるようになった。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	266	0	合計	265,650 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	265,650 円	
		一般財源	0	0	266	0			
	職員人件費 ②		0	0	718	0			
	総事業費(①+②)		0	0	984	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			市民講座開設事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	小垣江市民センター		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	9					作成者	三木 博之		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	多様化する市民の学習要求に応え、誰もが気軽に学べる機会と場所を提供するため、市民の学習意欲の向上や学習活動への参加促進を図る。			主たる内容	市民ニーズの把握に努め、各種講座を前期3講座、後期3講座に分けて約3か月間（各10回）で開設することにより、市民気軽に学習活動に触れられる場を設ける。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画							
		根拠法令	社会教育法							
		対象者	市民			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		市民講座開設数 6講座		市民講座開設数 6講座		市民講座開設数 6講座		市民講座開設予定数6講座		
市民講座受講者数 118人		市民講座受講者数 136人		市民講座受講者数 133人		市民講座受講予定者数 130人				
成果 (できたこと)		身近な学習施設である市民センターでの市民講座を通じて、受講者133人の学習意欲を高め、学習活動への取り組みきっかけを提供することができた。								
課題 (できなかったこと)		受講者数が前年度と比較してほぼ横ばいで、受講者を定着させる施策が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動 指標		市民講座受講者数（人）			118	136	133	130	130	
成果 指標										
他市との 比較検証		近隣市（安城市）においても、地区公民館単位で、市民が多様な学習機会の提供を受けることができるよう、地域の特性や公共的課題を鑑み、多種多様な講座を開催し、生涯学習の推進を行っている。								
C 事業 コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		704	693	696	648	合計 695,551 円			
	財 源	特定財源	97	136	113	120	報償費 504,000 円			
		一般財源	607	557	583	528	需用費 181,551 円			
	職員人件費 ②		0	3,624	3,589	3,746	役務費 10,000 円			
	総事業費 (①+②)		704	4,317	4,285	4,394				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			学習発表会実施事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	小垣江市民センター		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	9					作成者	三木 博之		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習活動の支援							
	目的	小垣江市民センターの利用団体が日頃の学習成果を発表、展示することにより、学習意欲の向上と団体間の交流や親睦を図る。			主たる内容	学習成果の発表・展示、芸能音楽の発表、茶会を年1回、小垣江市民センター全館で実施する。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画							
		根拠法令	社会教育法							
		対象者	小垣江市民センターの利用団体及び地域		事業期間	平成2年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		2月14日(日)開催 参加団体数 29団体 参加者数 467人 入場者数 524人		2月13日(日)開催 参加団体数 30団体 参加者数 462人 入場者数 600人		2月12日(日)開催 参加団体数 28団体 参加者数 417人 入場者数 680人		2月中旬開催予定 参加予定団体数 30団体 参加者予定数 450人 入場者予定数 650人		
成果 (できたこと)		学習発表会を通じて、参加者417人の学習意欲の向上、新たな学習課題の発見につながった。また、参加者と地域住民との交流や親睦を深められ、入場者数も増加している。								
課題 (できなかったこと)		参加団体数、参加者数とも前年度と比較して減少しているため、参加者数を増やす施策が求められる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		参加団体数(団体)			29	30	28	30	31	
成果指標		来館者数【参加者数+入場者数】(人)			991	1,062	1,097	1,100	1,130	
他市との比較検証		近隣市(安城市)においても公民館単位で、利用団体が学習成果の発表する「公民館まつり」を年1回開催し、地域の生涯学習活動の啓発を行っている。								
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		320	320	320	320	合計	320,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	320,000円		
		一般財源	320	320	320	320				
	職員人件費②		0	1,450	1,436	1,498				
	総事業費(①+②)		320	1,770	1,756	1,818				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								